


丸の内会場 + オンライン 同時開催！

取締役会が知っておくべきSDGs経営の実践プロセス ～ サプライチェーンの小売業を事例に ～

日時	2023年3月10日(金) 11:30～13:30 (受付開始 11:15) ※ オンラインは 11:50 開始となります。後日の録画配信も予定しております。	
会場	AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)	
参加費	会場参加 (昼食付き)	: 会員 3,000 円 / 一般 6,000 円 (税込・当日、会場にてお支払いください)
	オンライン	: 会員 2,000 円 / 一般 3,000 円 (税込・オンライン決済でお支払いください)

国連が 2015 年に「持続可能な開発目標(SDGs)」を設定してから 8 年が経過し、ゴール設定の 2030 年まで折り返し地点を迎えました。日本企業はサステナビリティ経営の推進や、人的資本の開示要求への対応に迫られており、取締役会のメンバーは、適切なガバナンスを発揮するうえで知っておくべき領域が更に深まっています。しかしその一方で、SDGs は人によってイメージや認識が様々です。経営の中でどう位置付け、何を実践すれば良いか、どう投資家とコミュニケーションを取れば良いか、困惑されている方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、機関投資家としての企業評価や、プライム企業の指名委員会委員長として活躍されている講師をお迎えし、統計データ分析による SDGs 経営の実効性を解説していただくこととなりました。具体的な事例として、サプライチェーンの中でメーカーにも大きな影響力を持つ小売業を取り上げ、SDGs 戦略の推進がどのように競争力の強化や業績の向上につながるかを詳しく紹介していただきます。是非ご参加ください。

講師	渡辺 林治 (わたなべ りんじ) 氏	
	東京大学医学部 特任講師 / 慶應義塾大学(商学博士) 主任研究員 リンジーアドバイス株式会社(投資顧問) 代表	

アカデミアとして、健康ウェルビーイング経営を研究し、関西学院大学では SDGs 経営論を今秋担当。投資顧問会社を経営。長期投資家の視点、医学・経営学の知識を融合した企業評価と助言を継続している。プライム企業で社外取締役として指名委員会委員長を務める。慶應義塾大学経済学部卒業、UCLA アンダーソン校で MBA 取得、慶應義塾大学博士課程修了。野村総合研究所とシュローダー投信投資顧問を経て現職。
 近著『小売業の実践 SDGs 経営』(慶應義塾大学出版会)。

お申込み 会場・オンラインそれぞれお申し込み方法が異なります。詳細はご案内メールにてご確認ください。
 メールが届かない方は下記までご連絡ください。
 [お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 seminar@icgj.org

会場のご案内

会場 **AP 東京丸の内**

住所 東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階
Tel:03-5224-5109

交通 **JR・丸ノ内線「東京駅」／丸の内線・千代田線・半蔵門線「大手町駅」から徒歩約4分**
都営三田線「大手町駅」D6出口直結



主催



一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

ウェブサイト: www.icgj.org | Mail: contact@icgj.org | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F